社会福祉法人　新潟みずほ福祉会

沿革 OUR HISTORY

法人の設立から現在までのあゆみ

1974 — 2026

2026 年

06.30	「社会福祉法人新潟みずほ福祉会」５０周年記念式典挙行
06.01	障害者支援施設「改築新潟みずほ園」移転運用開始
04.15	障害者支援施設「改築新潟みずほ園」竣工式

2025 年

03.31	居宅介護、同行援護、行動援護、移動支援、福祉有償運送「みっと」の事業廃止

2022 年

10.01	グループホーム「もみじ」（定員6名）「あじさい」（定員7名）西蒲区から移転し事業開始
09.25	グループホーム「もみじ」「あじさい」竣工式

2021 年

06.24	新理事長に「佐藤　隆」氏が就任
04.01	多機能型「工房はたや」生活介護を事業開始（定員10名）
03.31	多機能型「工房はたや」自立訓練（生活訓練）を廃止

2020 年

04.01	総合支援センターにて生活介護事業「おおらい」事業開始（定員20名）
03.31	地域活動支援センターIII型事業「西川まちなかさろん」事業廃止

2019 年

12.01	「みっと」同行援護、行動援護の事業開始

11.15	総合支援センターに「わぁ～らく」、「みっと」、「本部」が移転
11.06	「総合支援センター」竣工式
04.01	グループホーム「さくら参番館」事業開始（定員6名）
03.18	新潟みずほ園、みのり園、第２みずほ園「生活介護」の定員を59名から60名に変更
02.21	グループホーム「さくら参番館」竣工式

2018 年

12.25	総合支援センター建設予定地として、西区みずき野1丁目に土地1,953㎡（約591坪）購入

2017 年

08.01	グループホーム「さくら弐番館」事業開始（定員6名）
07.24	グループホーム「さくら弐番館」竣工式

2016 年

04.01	グループホーム「さくら壱番館」事業開始（定員6名）
04.01	新潟みずほ園開設40周年
03.31	ケアホーム「らん」を廃止
03.07	グループホーム「さくら壱番館」竣工式

2015 年

09.30	新理事長に「和田晋弥」氏が就任
06.22	グループホーム「樫の木」開設10周年記念昼食会開催
06.06	「工房はたや」開設10周年記念式典挙行
05.31	「工房はたや」省エネ改修工事（国土交通省建築物省エネ改修等推進事業）
04.01	居宅介護、移動支援、福祉有償運送「みっと」の事業開始
04.01	グループホーム「樫の木」を「もみじ」に改称
01.19	「みのり園」生活介護棟（ふじの木）完成、生活介護の定員を50名から59名に拡大

2014 年

06.18	「第2みずほ園」開設20周年記念昼食会開催
04.01	「ケアホームみずき野弐番館」事業開始（定員5名）
03.04	「ケアホームみずき野弐番館」竣工式

2013 年

10.17	「みのり園」開設３０周年記念昼食会を開催
07.01	新潟みずほ園一部改築（和楽荘）、生活介護の定員を53名から59名に拡大 工房はたやの就労継続支援Ｂ型の定員を19名から24名に拡大
04.01	ケアホーム「ケアホームみずき野壱番館」事業開始（定員7名）
03.04	ケアホーム「ケアホームみずき野壱番館」竣工式

2012 年

10.01	ケアホーム「らん」を開設
04.01	「わぁ～らく」が「計画相談支援」と障害児相談支援を開始
02.02	ケアホーム建設予定地として、西区みずき野2丁目に土地1,816㎡（550坪）購入

2011 年

10.01	新潟市障がい児ワンストップ相談事業を「わぁ～らく」で開始
06.01	地域活動支援センターIII型事業「西川まちなかさろん」開設
01.12	新潟市がんばるまちなか支援事業として西蒲区曽根の空き店舗に地域のコミュニティ施設「西川まちなかさろん」開設

2010 年

04.01	多機能事業所「工房はたや」が自立訓練（生活訓練）事業開始（定員6名）
02.05	就労継続支援B型「工房はたや」開設５周年記念昼食会を開催

2009 年

10.01	知的障害者更生施設「みのり園」を障害者支援施設に移行
09.30	新理事長に「福田　始」氏が就任
05.13	「第２みずほ園」開設１５周年記念昼食会を開催

2008 年

10.16	みのり園開設２５周年記念昼食会を開催
10.01	身体障害者療護施設「新潟みずほ園」を障害者支援施設に移行

2007 年

10.01	身体障害者療護施設「第２みずほ園」を障害者支援施設に移行
09.19	「新潟みずほ園」開設３０周年記念昼食会を開催
04.01	「わぁ～らく」が新潟市委託相談支援事業として新潟市西蒲区障がい者（児）相談支援センターを開始
04.01	グループホーム「あじさい」を開設

2006 年

11.22	「新潟みずほ園」新居住棟完成
07.19	法人設立３０周年記念式典開催
04.01	障害者自立支援法の施行 小規模作業所「工房はたや」を就労支援継続Ｂ型に移行

2005 年

06.01	新潟みずほ園和楽荘で実施していた「わぁ～らく」を西川障害部門総合センター内移して継続実施
06.01	知的障害者福祉法に基づく地域生活援助事業として、新潟市曽根４５９番地にグループホーム「樫の木」を開設
04.01	「第２みずほ園」で通所療護事業を定員６名で開始
03.31	「西蒲原郡障害者地域生活推進特別モデル事業」が終了 相談事業を法人事業として「わぁ～らく」を継続

02.01　旧西川町所有で新潟市旗屋311番地に開所した西川障害部門総合センター内に小規模作業所「工房はたや」を開設

2004 年

05.01　「第２みずほ園」開設10周年記念昼食開催

2003 年

10.01　新潟みずほ園で、西蒲原郡10町村から「西蒲原郡障害者地域生活推進特別モデル事業」の委託を受け「やひこ学園］と協定し、連携を図りながら和楽荘で「わぁ〜らく」として開設

09.13　「みのり園」開設20周年記念昼食会開催

2001 年

10.10　「新潟みずほ園」25周年記念式典挙行

03.16　新潟県共同募金会から共同募金配分会を受け、「第２みずほ園」物置新築工事を施行し完了

2000 年

09.30　新理事長に「横山　嘉一」氏が就任

1999 年

10.09　「第２みずほ園」５周年記念式典挙行

03.19　法律改正に伴い、精神薄弱者更生施設「みのり園」を知的障害者更生施設「みのり園」に名称変更し定款の一部を変更

1998 年

10.15　「みのり園」15周年記念式典挙行

1996 年

10.04　「新潟みずほ園」開設20周年記念式典挙行

1994 年

07.15	身体障害者療護施設「第２みずほ園」の竣工式挙行
05.01	身体障害者療護施設「第２みずほ園」開設 定員50入（男性30人、女性20入）、園長関川弥太郎ほか職員35入
04.19	身体障害者療護施設「第２みずほ園」認可

1993 年

09.30	「みのり園」畑地に隣接する国有地を、関東財務局新潟財務事務所から払い下げを受け取得
09.24	理事会・評議員会を開催、市町村の意向を受け、施設の名称を「第２みずほ園」と決定
09.07	「みのり園」開設10周年記念式典挙行
08.05	身体障害者療護施設「第２みずほ園」（仮称）起工式挙行
08.03	下越地区市町村担当課長、郡町村会事務局長、郡地域福祉センター所長合同会議。建設経過及び建設工事契約状況を説明
07.13	社会福祉医療事業団に借入申請
06.21	身体障害者療護施設補助金交付内示受理
03.31	身体障害者療護施設建設用地、新潟市小見郷屋58番地4、8,500㎡造成完了
02.19	施設整備計画協議書を新潟県に提出、実施設計に着手

1992 年

09.29	社会福祉法人新潟みずほ福祉会は、身体障害者療護施設の設置経営を受諾。
05.08	新潟市建設予定の身体障害者療護施設を当法人に設置・経営を要請
03.30	「新潟みずほ園」舎内に歯科診療室を整備開設

1991 年

05.07	「新潟みずほ園」舎内に短期入所室兼静養室を整備

1990 年

11.30	「新潟みずほ園」園舎及び地域交流ホームにスプリンクラー工事完了

03.16	「新潟みずほ園」地域交流ホーム及び「みのり園」農芸訓練用ハウス3棟の竣工式挙行
03.10	「みのり園」農芸訓練用ハウス3棟を建設
01.18	新潟市藤野本字川原35番３の国有地80.59㎡を、「みのり園」農耕訓練用地として取得

1989 年

12.15	「新潟みずほ園」に地域交流ホームを建設
09.21	新潟市藤野本字川原35番2及び同所27番３の用地3,306㎡を「みのり園」農耕訓練用地として取得

1988 年

11.30	「みのり園」スプリンクラー工事完了
09.09	「みのり園」５周年記念式典挙行

1986 年

10.14	「新潟みずほ園」10周年記念式典挙行

1983 年

04.01	精神薄弱者更生施設「みのり園」開設 定員50人（男性25人、女性25人）、園長家後一三雄外職員23人
03.31	精神薄弱者更生施設「みのり園」設置経営に伴い定款の変更を認可申請し認可される
03.25	「みのり園」建設工事完了

1982 年

03.20	新潟市藤野木51番地外７筆の建設用地12,936㎡の用地取得および造成工事完了
02.23	新潟市藤野木地内の国有地93㎡を施設建設用地として取得

1981 年

11.20	新潟市藤野木地内の民有地2,150㎡を施設建設用地として取得
11.05	新潟市及び西蒲原郡町村において、精神薄弱者ミニコロニー施設建設用地として取得した新潟市藤野木51番地10,693㎡の土地を福祉会に無償譲与

01.21	精神薄弱者ミニコロニー施設の設置、経営について、新潟市、西蒲原郡精神薄弱者施設設置準備委員会で覚書を交換

1980 年

11.19	社会福祉法人新潟みずほ福祉会は、新潟市西蒲原郡精神薄弱者ミニコロニー施設の設置、経営を受諾
09.24	新潟市及び西蒲原郡精神薄弱者施設設置準備委員会は、精神薄弱者更生施設を当法人に設置、経営を要請

1979 年

04.01	理事長「中田久蔵」氏就任

1977 年

05.09	秩父宮妃殿下視察、記念植樹
04.01	「身体障害者療護施設新潟みずほ園」として厚生省の認可を受ける
03.07	法人評議員会、役員会、定款の一部変更について議決
02.08	県知事に対し、法人理事長より「身体障害者更生援護施設の種類変更の承認について」（申請）を提出

1976 年

11.06	コミュニティセンター和楽荘竣工式
04.01	重度身体障害者収容授産施設「新潟みずほ園」開設 定員50人（男性25人、女性25人）、園長風間忠雄外職員22人
03.20	「新潟みずほ園」建設工事完了

1975 年

10.15	新潟市小見郷屋107番地２内の用地10,006㎡を造成のうえ、新潟市より無償譲与
09.30	初代理事長「小柳　胖」氏就任
09.30	法人設立登記完了
09.16	県より認可書受理

08.29 法人設立認可（厚生省社第800号）

05.15 施設名公募の結果「新潟みずほ園」と決定

04.01 法人設立準備事務局を開設。（事務局長風間忠雄）

03.25 新潟商工会議所において、理事、監事、評議員予定者による設立総会並びに法人設立大会を開催
君新潟県知事により「社会福祉法人新潟みずほ福祉会」と命名

03.07 理事内諾者による法人設立準備委員会をホテル新潟で開催
代表者に新潟日報社長小柳胖氏を選出

1974 年

09.01 君新潟県知事「ミニコロニー構想］を発表、１施設50人規模の小さな施設を全県下に13ヵ所設立する整備計画を決定、その基本構想に基づき新潟市に第１号施設、重度身体障害者収容授産施設が設立されることになり、法人設立の準備が進行